



2020年3月25日

各 位

会 社 名 ラ ン サ ー ズ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 CEO 秋 好 陽 介
(コード番号：4484 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執 行 役 員 CFO 小 沼 志 緒
TEL. 03-5774-6086

新型コロナウイルス感染症の業績への影響に関するお知らせ

このたびの新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による影響を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

当社グループでは、2020年2月19日に「新型コロナウイルス対策のためのテレワーク・時差出勤実施のお知らせ」(<https://www.lancers.co.jp/news/info/18943/>)でお知らせした通り、社内外への感染被害抑止と雇用形態を問わずすべての従業員の安全確保を最優先とし、全従業員に対してリモートワークの推奨、時差出勤制度を適用することを決定いたしました。当社グループでは、「テクノロジーで誰もが自分らしく働ける社会をつくる」のビジョンに則り、当社グループのサービスを通じて報酬を獲得されているランサーの方々や発注いただいているクライアント企業の方々へのサービスの提供を行っており、オンラインスタッフインングプラットフォーム業界を牽引する企業として、引き続きオンライン・オフラインにて全力を挙げて業務に取り組んでまいります。

なお、新型コロナウイルス感染症による、当社グループの2020年3月期の通期業績への影響について、本日時点における状況を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新型コロナウイルスに関連した対応

(1) 事業運営

当社グループは、当社グループで働く全ての従業員と取引先・登録フリーランスの安全確保、並びにお客様への安定したサービスの提供を目的として、オンライン・オフラインにて通常どおりの事業運営を継続することを原則としております。2020年2月19日にお知らせしました「新型コロナウイルス対策のためのテレワーク・時差出勤実施のお知らせ」の内容については、現在も継続して適用しております。また、当社グループのサービスは従来よりオンラインでの仕事マッチングおよびオンラインでの仕事進行が原則となる関係から、当該事業運営の変更によるサービス提供内容の変更はなく、それによる2020年3月期業績への影響は軽微であります。

(2) イベント運営

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大リスクの高まりに伴い、2020年3月15日に実施した当社主催のイベント「Lancer of the Year 2020」について、オンラインで開催いたしました。当該イベントの開催方法変更に伴い、当初見込んでいたスポンサー収入に若干影響はございましたが、2020年3月期業績への影響は軽微なものと認識しており、オフライン開催と同等程度のユーザー集客ができております。

2. 業績への影響について

各企業におけるリモートワークの急速な検討・導入に伴い、当社グループのサービスへの問合せ件数の増加や、登録ユーザー数の増加はありますが、2020年3月期業績への影響は現時点では軽微であります。また第3四半期の決算説明資料に記載の通り、第4四半期に季節要因により流通総額が増加する傾向があり、3月単月の流通総額は過去最高水準の月間流通総額となる見込みで進捗しております。従いまして、2020年3月期の業績予想の修正を必要とするような影響は、現時点では観測されておられません。

3. 財務への影響について

現状、当社グループは十分な現金及び預金を有している（※）ことから、事業活動への影響は特段無いものと考えております。

（※）2019年12月31日時点で、現金及び預金の金額は3,129百万円、有利子負債控除後のネットキャッシュの金額は2,092百万円となっております。

4. 今後の対応について

引き続き、従業員の感染リスク軽減と安全確保を図り、円滑な事業活動を継続するため、政府等が発信する情報を速やかに収集するとともに、状況に応じた迅速な対応を実施してまいります。また、当社グループとしては、フリーランス・副業という就業形態やテレワークなど、「新しい働き方」を提案し、広めていくサービスの提供を通じて、社会に貢献してまいりたいと考えております。

なお、新型コロナウイルスに関連して事業環境は日々変化しており、今後、当社グループの業績に大きな影響を及ぼす変化が観測された場合、改めてお知らせいたします。

以上